

# 生誕地 福崎町 を紹介

福崎町の魅力やまちづくりの特徴などについて紹介します。また、関係者にインタビューし、今後の交流を展望します。



県指定文化財  
柳田國男生家

柳田國男・松岡家記念館



## 民俗学

柳田國男の生誕地である同町は、民俗学の研究が盛んです。柳田の生家は今も大切に保存されているほか、生家に隣接する柳田國男・松岡家記念館は、民俗学研究の拠点となっています。柳田の兄弟である松岡家の他の4人は、医師、国文学者、言語学者、芸術家などとして多くの功績を残していることでも有名で、同館では、その松岡家についての研究も行われています。また、柳田に関する作品、原稿、写真などが多数収蔵・展示されており、遠野市立博物館で開催した特別展などの際には、同館から資料提供などの協力をいただいています。

### 福崎町



昭和31年、田原村、八千種村、旧福崎町の1町2村が合併し誕生。人口は19,587人(7月末現在)、総面積は45.82平方キロメートル。町花はサルビアで、町木はクロガネモチ。



### Info.

#### 福崎町役場

☎0790-22-0560 ▶ホームページ <http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/>

#### 福崎町観光協会

☎0790-22-0560 ▶ホームページ <http://www.fukusaki-tabigaku.jp/kankou/>

#### もちむぎのやかた

☎0790-23-1500 ▶ホームページ <http://www.mochimugi.jp/company/>

今、注目の食材です！

## もち麦

もっちりした食感が特徴の「もち麦」は、大麦の一種。福崎町の特産品です。コレステロールを下げる働きのある「βグルカン」を多く含んでいる健康に良い食品として注目されています。同町は、もちむぎ麺やもちむぎカステラなど加工品の製造・販売にも挑戦し、6次産業化に成功。もち麦グルメマップなども作成し、観光資源として活用しています。商品はインターネットなどでも販売。詳しくは「もちむぎのやかた」のホームページをご覧ください。



ぜひ、お試しあれ！



県指定文化財  
旧神崎郡役所

県指定文化財 三木家住宅



## 街並み

歴史的建造物を大切に保存し、文化と歴史が薫る景観づくりにも力を入れている同町。特に、大庄屋・三木家住宅は、「ひょうご文化百選」にも選ばれている「辻川界隈」の中心部に位置します。柳田國男は11歳の時に三木家に預けられ、三木家が所蔵していたたくさんの書物と触れ合い、学問の礎を築きました。そのゆかりの場所が三木家住宅です。築300年以上経過し、老朽化による破損などが生じていたため、平成22年から大規模な修理工事を実施しています。

### 福崎町キャラクター

福崎に遊びに来てね！



フクちゃん(兄)

サキちゃん(妹)

## カツパ

福崎町のマスコットキャラクターのフクちゃん・サキちゃんは、遠野のかりんちゃん・くるりんちゃんと同じカツパがモチーフ。『故郷七十年』で柳田國男が福崎のカツパ伝説を紹介していることが由来です。また、そのカツパ伝説をもとに、辻川山公園のため池には、カツパが水面から出てくる仕掛けがあります(右)。あまりの怖さに訪れた子どもが泣き出すシーンがテレビ番組で放送され、現在、人気の観光スポットになっているそうです。



## 学問成就の道

受験生は、ぜひ！



柳田國男とその兄弟(松岡家五兄弟)は、それぞれの分野で大成した偉人ぞろいとして知られています。辻川山公園のふもとにある松岡家ゆかりの神社と、学問の神様・菅原道真を祭る北野天満神社を結ぶ道を「学問成就の道」として整備し、道沿いに五兄弟の石像を設置。学業に御利益があるスポットとして、受験生などに人気があります。

### ネットワークをまちづくりに生かす

本市の友好都市は、福崎町が加わり、国内6市町村となりました。福崎町は、関西・中国地方では初めての友好都市。本市の交流の輪は、全国に広がっています。

### Interview

#### 柳田研究に新たな風が吹き 郷土を見直す良いきっかけに

福崎町立柳田國男・松岡家記念館  
学芸員

#### 渡部 典子 さん



Noriko Watanabe

柳田國男・松岡家記念館では、柳田とその兄弟を松岡家五兄弟として顕彰し研究を深めています。『遠野物語』を軸にした遠野の民俗学研究とは少し視点が異なると言えます。遠野の皆さんには、柳田研究

の違った視点を楽しんでいただきたいですね。また、交流を通じて、その研究に新たな風が吹くことも期待しています。互いのまちを知り合い、地元の魅力を見直すきっかけになれば良いと思います。

#### 多彩な文化交流を展開し 遠野の文化的価値を高めたい

市文化課  
博物館係長(学芸員)

#### 長谷川 浩 さん



Hiroshi Hasegawa

柳田國男の生誕地・福崎町との交流は『遠野物語』研究を深め、遠野の文化的価値をさらに引き出す可能性を秘めています。『遠野物語』によって結ばれた絆をきっかけに、今後は多彩な文化交流を展開し

ていきたいと思えます。今年度は、福崎で遠野を紹介する企画展を実施します。来年以降は遠野でも福崎を紹介する企画展を開催する予定です。詳細が決まり次第お知らせしますので、お楽しみに。

#### 人を感動させる力のある 民俗学の素晴らしさを世界へ

市連携交流課  
課長

#### 石田 久男 さん



Hisao Ishida

「文化」をキーワードにした友好都市交流は、全国的にも珍しい事例です。他の自治体には無い、特徴的な交流が期待できます。両市町にとって「文化(民俗学)」は世界に発信できる最大の資源です。文化

は、国や人種を越えて人を感動させる力を持っています。両市町が協力し合い、本市と交流があるイタリアとドイツをはじめ、世界に向けて日本民俗学の素晴らしい世界観を発信していきましょう。

本市は今後も、国内外にネットワークを広げ、まちづくりに生かしていきます。かつて、柳田國男と佐々木喜善が出会い、名著『遠野物語』が生まれたように、人と人、地域と地域の絆を大切に、遠野の地から新たな価値を生み出していきたい。